

第2回伊勢原市男女共同参画推進委員会 会議録

〔事務局〕 人権・広聴相談課

〔開催日時〕 令和6年6月24日（月曜日）午後7時～午後8時51分

〔開催場所〕 伊勢原市役所 2階 2C会議室

〔出席者〕

（委員） 和田委員長、紫牟田副委員長、丸山委員、小林委員、中里委員、
城所委員、吉田委員、片伯部委員、渡辺委員、石委員、仲田委員
11名

（事務局） 市民生活部長、人権・広聴相談課長、ほか2名

〔公開可否〕 公開

〔傍聴者数〕 0人

〔配付資料〕

- 資料1 点検評価方法の主な変更について
- 資料2 点検評価報告書の完成イメージ
- 資料3 施策体系と主な事業（担当割り振り案）
- 資料4 意見の提出方法等について

《議事日程》

日程第1 開会

日程第2 議題

- （1）第3次伊勢原市男女共同参画プランの点検評価について
 - （ア）点検評価方法の主な変更について
 - （イ）評価分野の割り振りについて
 - （ウ）意見の提出方法等について
- （2）その他

日程第3 閉会

《審議の経過》

日程第 1 開会

【司会】 本日の会議につきましては、「伊勢原市審議会等の公開に関する要綱」第 2 条第 1 項の規定に基づき公開で行い、後ほど会議録も公開いたします。

議事に入る前に資料の確認を事務局からお願いします。

【事務局】 (資料の確認)

【司会】 よろしいでしょうか。

【委員全員】 (了承)

【市民生活部長、委員長】 (あいさつ)

(以降、「伊勢原市男女共同参画推進委員会規則」第 6 条第 1 項に基づき、委員長が進行を行う。)

日程第 2 議題

(1) 第 3 次伊勢原市男女共同参画プランの点検評価について

(ア) 点検評価方法の主な変更について

【委員長】 点検評価方法の主な変更について、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

(資料 1 に基づいて、点検評価方法の変更理由及び主な変更について説明。)

(資料 2 に基づいて、章立て及び構成内容について説明。なお、所管課作成の各事業の点検評価シートの内容については説明せず、質問があれば後日対応とした。)

【委員長】 事務局から、点検評価方法の変更と男女共同参画プランの事業ごとに取りまとめた点検評価シートを加えた報告書の構成案について説明がありましたが、何か質問や意見はありますか。

【副委員長】 報告書にプラン全体の体系があってから細かい内容に入ったほうが、プラン全体を把握し、何を目標しているのか分かりやすいのではないのでしょうか。

【委員長】 私も同意見で、第 3 次男女プラン全体のイメージをつけるものがほしいです。

【副委員長】 今回のプランの冊子に全体像が掲載されるようになり、目標に向けて基本方針があって、施策の方向があってイメージしやすくなったので、報告書も同じようにしたほうがよいと思います。

【委員長】 第 2 次男女プランでは施策体系と事業にズレがあり、第 3 次男女プランでは施策体系を整理し、それに対しての事業がまとめられているので、分かりやすいと思います。

これについて、事務局でそのページを加えることができませんか。

【事務局】 資料2の2ページと3ページの見開きで「Ⅱ施策の体系と主な事業」として、全体像をお示ししていて、「基本方針」や「施策の方向」、「主な事業」を一覧で掲載しています。

ただ、分かりやすさという点であれば、内容の重複がありますので、計画書のプランの施策体系をそのまま使用して、主な事業だけのシートを作成することも可能だと思います。

【委員長】 「Ⅱ施策の体系と主な事業」はこのままで、これにプランの該当ページかイメージ図が1つ加われば良いと思います。文言としては重複してしまっていますが、第3次男女プランで新しいものがスタートし、それがどういう体系でどういうフローがあり、どういうロジックで議論をされているのか、運営されていくかというものがあると、プラン全体のイメージをさっと掴めて非常に良いと思います。

【副委員長】 見開きのところで全体の施策体系について記載されていることは理解していますが、プラン全体をイメージとして掴んで、こういう点を大事にしているというのがわかるようなものを導入部分として付け加えていただければと思います。

【委員】 ビジュアルの問題だと思いますが、詳細内容の前に大項目だけをピックアップして、詳細内容のページに繋がると流れとしてスムーズになると思います。

【事務局】 調整させていただきます。

【委員長】 他に何か意見等がありますか。

【委員】 4ページ目の目標値の達成状況というのは、施策の方向1では男女共同参画の理解の推進というものがあって、9本の事業があるわけですが、これはどう評価すれば良いのでしょうか。

【事務局】 各所管課が自己評価という形で課題も含めて作成した点検評価シートの内容についても、皆さんに意見をいただきたいと思います。それとは別に、施策の方向の目標値として掲げているものについて、数値目標の達成に向かって進捗している状況なのかどうかという視点で3段階評価を入れていただきたいと思います。

【委員長】 第3次男女プランは、施策の方向の下には目標設定があります。各部門が実施している事業は、第3次男女プランの全体の考えに沿って実施しています。

全体のフローの中にその目標値が設定されているわけではなく、事業は事業でしっかりと第3次男女プランとして市の計画・活動としてあり、目標値はそこから特筆してピックアップされたものという理解をしていただければ良いと思います。

目標値に関しては、先ほど説明があったように評価をしていきましょう、ということで合っていますか。

【事務局】 そのとおりです。第3次男女プランの目標値の設定に当たっては、長期的な視

点で男女共同参画の推進状況を図ることから、第2次男女プランの時と同じ目標項目を継承しています。国や県へ実績報告書を提出しており、国等との整合性を図るため、数値目標を設定しているものもあるとご理解いただければと思います。

【委員長】 付け加える形の質問をいいですか。今、事務局からの説明があったように、国や県の話もあり、市としてこういう目標値に対して数年間の期間で実施することは理解できるのですが、見直しをしてもいいような項目や、何かあれば途中でも変わるものですか。

【事務局】 それぞれの施策内で目標値を定め、プランの計画期間の中で実施していくものとして位置づけているので、途中で組み替えることや、内容を付け足したりするのは難しいです。

【委員長】 例えば、今回のプラン策定時に提案したことですが、調査研究体制の構築に対して、目標値としては2025年度に運用となっていて、運用できれば終わりということの良いのではないかと。その項目は実施済みで終了させても良いと思いますが。

【事務局】 市の他のプランでは、令和6年度に実施した場合、令和7年度に行う評価は実施、令和8年度は令和6年度実施済み、令和9年度評価は令和6年度実施済みで継続のような書き方をしています。

【委員長】 なるほど。分かりました。

評価をして市民目線でここはできているな、できていないなど、辛口・甘口、個人差があると思いますが、それはぜひ意見として提出していただきたいです。

目標値の達成状況は、今は事務局案となっているが、提出された意見を基にまた議論をしたいと思います。担当が決まらなないと不安も見えてこないと思うので、議題を先に進めます。

(イ) 評価分野の割り振りについて

【委員長】 点検評価の分野の割り振りについて、事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料3に基づき、委員の得意分野を参考にした旨を説明。)

【委員長】 事務局から割り振り案として、5つの基本方針に対して2名または3名で割り振られています。あとは個人の要望で変更できるとのことですが、御希望があれば、この場で調整いたしますが、皆さん、いかがでしょうか。

特に要望や意見がないようなので、事務局案でよろしいですか。

【委員全員】 (了承)

【委員長】 では、割り振りについては、事務局案を採用いたします。

今まで欠席されている委員へのフォローはメールでのやり取りばかりだったので、行き違いや情報がうまく伝達されず、この場で議論や整理した事項が伝わらず、ズレが生じていました。もし、可能であれば、今回から欠席した委員には、別の機会にでも事務局から

説明していただいたほうが、プランの評価としても良くなるのではないのでしょうか。

【事務局】 調整させていただきます。

【委員長】 では、次の議題に進みます。

(ウ) 意見の提出方法等について

【委員長】 意見の提出方法等について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料4に基づき、意見の提出方法等について説明)

【委員長】 今、説明がありましたが、提出方法とスケジュールについてですね。質問、意見を伺います。

【委員】 点検評価シートの提出方法について、再度説明していただけますか。

【委員長】 まず、自分が担当する事業の点検評価シートの内容を読み込んでいただく。
それに対して、正しく表現されているか、取組内容についてもう少し詳細に記載して欲しい等の意見があれば提出する。箇条書きで提出しても良いとのこと。

【事務局】 事前に全事業が記載された点検評価シートのエクセルデータを送付しているので、ご自身が担当する事業シートに赤字で修正や追記をして提出でも構いません。また、今回資料としてお渡ししているものをコピーしてFAXで提出していただいても構いません。

【委員長】 点検評価シートとは別に、4ページ目の施策の方向ごとの目標値をA～Cの3段階で評価します。現時点では事務局案が記載されているので、事務局案が妥当であればそれを意見として提出し、実施状況から目標値に向かって順調に進捗しているので、CではなくBだという意見であれば、それを意見として提出します。

【事務局】 点検評価シートのうち、事業名と事業内容は計画書に記載されている内容なので、こちらについてはご確認いただくなくて大丈夫です。

文言等を確認していただきたいのは、取組内容、自己点検評価、今後の課題及び方向性についての3箇所になります。

また、意見をいただくにあたり、シートに記載されている内容だけでは分からない、この文言の意味が分からない等の確認事項があれば、まずは7月1日までに事務局へ連絡いただければ、所管課に確認して7月8日～10日頃を目処にお答えします。

最終的には、皆様からいただいた意見を取りまとめて、5ページ目に委員会の意見とします。事務局でまとめて意見案として提示し、次の会議で検討作業をしていきたいと考えています。

【委員】 取組内容について、何かしら数値化できたら分かりやすいと思います。例えば、講演会の参加率や参加人数なら、周知方法を検討・改善した結果、以前よりも参加者数が

増加したといったように結果を数値化して見えるようにしたらどうでしょうか。

【委員長】 令和5年度の取組内容で、多少は触れている所管があります。それに対する自己点検評価の内容や課題・方向性から判断するしかないが、自己点検評価等について十分・不十分なのか、もう少しこういったことができなかったのか、と意見として入れたいと思います。

「計画どおり実施しました」だけでは、参加人数の記載もなければ何に対して実施したのか等も不明瞭なので、目標も含め不足している点については、委員会としての意見を踏まえて修正していただき、市民目線での評価として所管課にフィードバックをすれば、所管課も対応しやすくなると思います。

【委員】 4ページの1-(1)の「現状」は、2018年度の参加者数と意識変化の数値が記載されている。2023年度の実績が現状で、2018年度の現状という数値は過去のものだと思います。

【事務局】 こちらは「現状」ではなく「現状値」の誤りですので、修正いたします。基本的には、計画策定時の前年度ベースの現状値が記載されておりますが、ご指摘いただいた1-(1)はコロナの影響を受けて集客することができなかったため、影響を受ける前の数値を記載しています。現状値・目標値がどういうものなのかと補足説明を加えさせていただき、「現状」が現時点の状況として間違えないような形にする等、調整させていただきます。

【委員】 担当で内容を分けて評価を行うのか、それとも1人で全部を評価するのでしょうか。

【委員長】 担当者間で調整しても構わないが、できれば分けずに1人で全部を見ていただき、三者三様でそれぞれの視点からの意見を出してほしいと思っているが、事務局の考えはどうでしょうか。

【事務局】 そのほうがよろしいと思います。

【委員長】 では、基本的には個人でやっていただき、全体会議の場で事務局が集約した資料が提示されるので、全体の調整を行っていく流れで進めようと思います。

では、点検評価についての議論は終わりにして、次に進めます。

(2) その他

【委員長】 議題2 その他について、事務局から何かありますか。

【事務局】 (今後の会議日程についての事務連絡)

【委員長】 委員の皆様から、何かありますか。

【委員全員】 (特になし)

【委員長】 それでは、進行を事務局へお返しします。

【司会】 委員長、議事進行ありがとうございました。

日程第 5 閉会

【司会】 それでは、最後に、閉会のあいさつを副委員長からお願いいたします。

【副委員長】 （あいさつ）

【司会】 以上で、第 2 回男女共同参画推進委員会を終了します。皆様、お疲れ様でした。